

» 本校独自の優遇制度（入学後に手続きが必要なもの）

① 新設 常盤通学定期券補助制度

対 象	神戸市以外から通う全生徒
給 付	年間 上限10万円

※神戸市にお住まいの方は、神戸市より補助されます。

② 新設 がんばり応援奨学金制度Ⅰ

対 象	全学科・コース
基 準	本校入学後欠席日数が1年間（1年次）合計 5日以内かつ下記①・②のいずれかを満たす者 ①実用英語検定準2級以上合格（1年次） ②進研模試（1年生1月）3計全国偏差値50以上
給 付	海外語学研修費またはカリキュラム型個別指導費の一定額（2年次）

③ 新設 がんばり応援奨学金制度Ⅱ

対 象	全学科・コース
基 準	国公立大学・難関私立大学（関関同立等）に現役で合格した者
給 付	大学入学金相当額（3年次）

④ 姉妹奨学金制度

対 象	①全学科・コース ②姉妹が同時に在籍している生徒の妹
給 付	授業料支払相当額（姉妹在籍期間に限る）

» 神戸常盤大学へと続くサポート

① 神戸常盤女子高等学校限定の“神戸常盤大学 特別推薦入試制度”

神戸常盤女子高等学校の校内推薦選考により受験できる制度で、入学検定料および入学金が全額免除されます。

	コース名	進学先
対 象	看護医療コース	神戸常盤大学 看護学科・医療検査学科・診療放射線学科
	全学科・コース	神戸常盤大学 口腔保健学科・こども教育学科
免 除	入学検定料（30,000円）と入学金（200,000円～250,000円）の全額	

② 系列校特別奨学金 ※特別推薦入試制度の適用者

こども教育学科および口腔保健学科については、国の高等教育の修学支援新制度の採用者で満額免除されない場合、その差額分を初年次分に限り追加支援します。

③ 系列校限定奨学金 ※特別推薦入試制度の適用者

こども教育学科については、入学手続時納入金総額から5万円を減免します。

④ 新設 地域創生型入試制度

神戸常盤大学 こども教育学科限定で、神戸常盤大学が包括協定を結ぶ法人の奨学生になる入試制度です。詳細は、右記QRコードよりご確認ください。



» ●その他

① 兵庫県私立高等学校入学資金貸付制度（貸与）

私立高校に入学予定の生徒の学費負担者に入学金を対象として30万円以内が貸与されます。
申請書類は、中学校で配布しています。出願受付内に必ず本校事務室に必要な書類をご持参ください。
なお、後日改めて本校に来ていただく必要があります（詳細は申請時にご案内します）。
※所得が一定の基準以下であることが要件です。 ※貸与期間は3年で、この期間は無利子です。

② 兵庫県高等学校教育振興会奨学資金（貸与）

兵庫県内に在住する人で、経済的な理由により修学が困難な方に月額3万円が貸与されます。
※所得が一定の基準以下であることが要件です。

KOBE TOKIWA GIRLS' HIGH SCHOOL 募集要項 令和8[2026]年度



HP



Instagram

学校法人玉田学園

神戸常盤女子高等学校

〒653-0824 神戸市長田区池田上町92番地
TEL. 078-691-0561 FAX. 078-691-4562
<https://www.kobe-tokiwa.ed.jp>

募集要項 令和8[2026]年度

●募集定員

学 科	コ ー ス	定 員
普通科	特別進学コース 新設	30名
	未来創造コース 新設	105名
	看護医療コース (2年次より：看護コース、医療コース New)	60名
	こども教育コース	30名
家庭科	(2年次より：調理・製菓コース、服飾コース)	60名

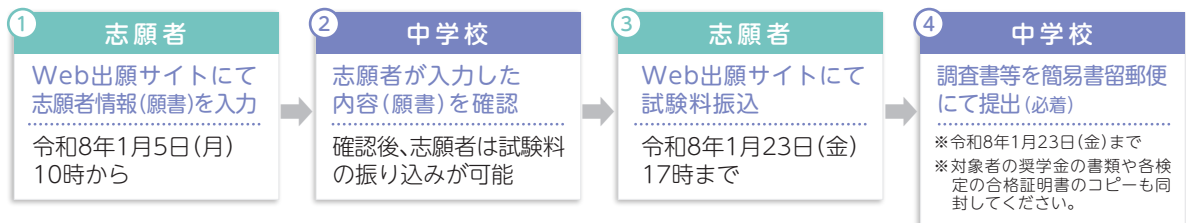
●出願資格

令和8年3月中学校卒業
見込みの女子

前期入学試験

◆出願受付 令和8年1月5日(月)10時～1月23日(金)17時

◆出願手続 **【出願方法】**



【試験料】 20,000円 ※振り込みの後、出願完了となります。
(振込手数料が別途必要)

- ◆入学試験
- 日程 令和8年2月10日(火) 集合時間/ 午前8時30分
 - 会場 神戸常盤女子高等学校(本校)
 - 教科等 国語・英語・数学の3教科(各教科50分・100点満点)
面接(専願者のみ)
 - 持ち物 受験票(各自で印刷)・筆記用具・上履き
昼食(専願者のみ)
5. 優遇制度 下記「検定」の取得級に応じて、合否判定時に点数を加算
- | 級 | 実用英語技能検定 | 日本漢字能力検定 |
|-------|----------|----------|
| 3級 | 20点 | — |
| 準2級以上 | 30点 | 20点 |
- ※合格証明書のコピーの提出が必要です。

◆合格発表 令和8年2月13日(金)16時 (Web出願サイトにて発表)

- ◆入学手続
- 入学金、施設設備資金及び入学時諸経費を
右記「入学金等振込期日」のとおりWeb出願
サイトにて振り込みをしてください。
 - 右記「出校指定日」には、保護者の同伴が必要
です。

	入学金等振込期日	出校指定日
専願合格者	2月13日(金)16時～2月26日(木)17時	2月28日(土)
併願合格者	公立高校合格発表後～3月25日(水)17時	3月26日(木)

後期入学試験

- ◆募集人数 若干名 ◆出願受付 令和8年3月19日(木)10時～3月24日(火)15時
- ◆出願手続 前期入試と同様
- ◆試験日程 令和8年3月25日(水) 午前 ◆合格発表 令和8年3月25日(水) 午後
- ◆試験教科等 国語・英語・数学の3教科(各教科100点満点) + 面接
- ◆入学手続
- 入学金等振込期日：令和8年3月25日(水)17時まで
 - 出校指定日：令和8年3月26日(木) ※必ず保護者同伴で来校してください。

●入学前納付金(入学手続金) ※令和7年度入学生の実績

科・コース	普 通 科				家庭科
	特別進学	未来創造	看護医療	こども教育	
入学金	300,000円				
施設設備資金	120,000円				
入学時諸経費 ※制服・教材費等含む	約180,000円	約170,000円	186,500円	178,000円	177,500円
入学前納付金合計	約600,000円	約590,000円	606,500円	598,000円	597,500円

別途、授業等で使用するパソコンを各自でご準備願います。(Windowsのみ)

入学決定後に斡旋販売も行いますが、スペックが合えば市販のものでも構いません。(出校指定日で詳細はご説明します)

入学後の納付金・補助制度

① 入学後納付金 (毎月の納付金)

費用項目	金額(月額)
授業料	47,000円
生徒会費	900円
育友会費	1,000円
合 計	48,900円

※その他、修学旅行積立金(月額
7,000円／1・2年次)などの
費用が必要です。



費用項目	金額(月額)
授業料	約9,000円
生徒会費	900円
育友会費	1,000円
合 計	約10,900円

右記の補助制度の補助金が適用と
なった場合の金額

② 補助制度 (国の高等学校等就学支援金)

基 準	所得制限なし
補助金	457,000円

※令和7年9月現在の国会で審議中の「授業料無償化に
向けての修学支援制度」であるため、今後変更となる
場合があります。

※兵庫県の授業料軽減補助制度の基準や補助額は未定。

» 本校独自の優遇制度 (出願時に申請が必要なもの)

- 以下の制度を希望する場合は、まずは中学校の先生に相談してください。
■基準に示す成績は調査書のもの。

① 常盤奨学金制度

共通基準 ①欠席日数の3年間合計が15日以内 ②中学校長の推薦					
種類	対象コース	専・併	基 準	免除額	給付額
S	新設 特別進学 未来創造	専願	下記①～④のいずれかを満たす者 ①全教科3以上かつ5教科18以上 ②国語・英語4以上かつ5教科17以上 ③実用英語検定準2級以上取得者 ④本校入学試験210点以上	入学金および施設設備 資金の全額(42万円)	・授業料支払相当額(3年間) ・入学時諸経費等の一部(12万円) ・海外語学研修費またはカリキュラム個別指 導費の一定額(2年次)
		併願	下記①・②のいずれかを満たす者 ①全教科3以上かつ5教科21以上 ②本校入学試験210点以上		
	看護医療 こども教育 家庭科	専願	全教科3以上かつ5教科18以上	入学金および施設設備 資金の全額(42万円)	・授業料支払相当額(3年間) ・入学時諸経費等の一部(12万円)
		併願	全教科3以上かつ5教科21以上		
A	全コース	専願	全教科2以上かつ9教科27以上	入学金および施設設備 資金の全額(42万円)	
		併願	全教科2以上かつ9教科30以上		

② 常盤就学支援制度

対象コース	専・併	基 準	免除額	給付額
全コース	専願	下記①～④を全て満たす者 ①生活保護世帯または令和7年度市(町)民税・県民税所得割額が0円 ②全教科2以上かつ9教科20以上 ③欠席日数の3年間合計が15日以内 ④中学校長の推薦	入学金および施設設備資金の全額 (42万円)	

③ 部活動特待生制度

中学校長の推薦 ※事前に中学校長の承認を得て、顧問間の連絡が必要です。

種類	対象コース	専・併	基 準	免除額	給付額
BS	全コース	専願	対象部活動において特に優れた生徒	入学金および施設設備資金の全額(42万円)	・授業料支払相当額(3年間) ・活動費補助 年12万円(3年間)
BA			対象部活動において優れた生徒		

対象部活動：ソフトボール部、バレーボール部、バスケットボール部、バトントワリング部、フットサル部、卓球部、ソフトテニス部、吹奏楽部